

平成 29 年度

議会報告会報告書



桜井市議会

はじめに

桜井市議会は、「桜井市議会基本条例」に基づき、市民のみなさまに議会活動を知っていただくため「議会報告会」を開催いたしました。

当日は、雨が降るあいにくの天候にも関わらず、少人数ではありましたが、熱心な方々に参加いただき、本当にありがとうございました。

第1部では、平成29年第3回（9月）定例会に提出されました議案等の審議状況や新庁舎建設特別委員会の進捗状況、また議会運営委員会から議会改革について報告させていただきました。その後、参加いただきました方々と、審議内容や議会全般にかかる質疑応答や意見交換を行いました。

第2部では、あらかじめ設定した2つのテーマで、所管する常任委員会から本市の現状と施策について説明した後、会場のみなさんと意見交換を行いました。

市議会といたしましては、尚一層の議会改革に取り組むとともに、積極的な情報提供を行い、市民のみなさまに開かれた議会運営を推進してまいりますので、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

☆ 議会報告会の次第

実施日時 平成 29 年 11 月 18 日（土曜日）

午後 2 時から

実施場所 桜井市役所 2 階 大会議室

開会のあいさつ

◎ 第一部 議会報告

I 桜井市議会の概要

II 9 月定例会に提出された議案等について

○ 総務委員会の審議

○ 産業建設委員会の審議

○ 決算特別委員会の審議

III 桜井市新庁舎建設特別委員会の進捗状況・

議会改革の取り組みについて

IV 質疑応答

◎ 第二部 意見交換会

I まちづくりについて

II 健康づくりについて

閉会のあいさつ

☆第一部 議会報告に対する質疑応答の要旨

問・要望 決算特別委員会において、「ふるさと納税を全面リニューアルしたが、どのように活用する考えか」という問いに対し、答弁の要旨が「条例の一部改正の議決をいただければ、まちづくりにも使っていきたい」とのことであるが、ふるさと納税は、毎年変動する不確定な税金である。まちづくりは、それらをあてにすることなく、短期・中期・長期としっかりとした財源を含めた計画のもと進めるべきである。本市のまちづくりを進めるにあたり、大切な税金を、いつ・どこに・どのように支出するかを問うとともに、しっかり精査願いたい。



問 新聞報道を見ると、桜井市が県下で一番財政が硬直しているということであった。議会としては、どのように対応していく考えか。



答 人口減少に伴う地方交付税の減額等が非常に大きな要因であるとも考える。歳入が減少し、財政不足が年々拡大していくことも懸念されることから、理事者側には一層の行財政改革を進めるよう促していきたい。

問・要望 某幼稚園のPTA会長をしているが、大きな地震がくれば崩れないかと心配している。新庁舎建設と平行して考えてもらいたい。議会運営委員会で危機管理マニュアルの作成を検討しているということであったが、進捗はどうか。



答 市においては、BCP（大きな災害が起こった際の、業務継続計画）を作成しているが、議会として、議員としての行動マニュアルや計画なるものは議論中である。今年度中には、見えるようなかたちにしていきたい。



☆第二部 意見交換会の要旨

I 「まちづくり」「健康づくり」について

問・要望 老人や子どもたちが幸せに暮らせるまちづくりも大切であるが、県との包括協定が動き出す、この機会を好機と捉え、お金を生むまちづくりを議員 16 人がアイデアを出し合い、できることからスタートしようとして議論いただくとともに、執行部に問いかけてほしい。

答 県との包括協定を何としても成功させたい。成功させることによって、本市は発展できると理事者も議会も一生懸命取り組んでいるところである。

三輪の参道整備についても議会から声を上げることで、整備区域が大きく広がった。頑張っていかならんと議員一同思っている。



問 北口駅前ホテル誘致説明会に参加した。本年 3 月定例会議会において、ホテルの誘致等に関する条例が可決されたということであるが、奨励措置とした 3 項目は他市と比べてどうか。10 年、20 年先を見据えると非常に心配であるが考えを聞きたい。

〔答〕 他市もホテルを誘致しようと様々な優遇措置をとっている。長い目で見ていただき、10年先には市にとってプラスとなるよう、行政とも考えていきたい。

〔問〕 本日の資料を見れば、水路等のチェック体制について、決算委員会でも審議されていることがわかる。しかしながら、市街化地域の水路は旧態依然のままであるといわざるを得ない。行政や区長、水利委員とも連携を図り、最近のような一時的な豪雨による水害が出ないように、ご努力願いたい。



〔答〕 この前の集中豪雨や台風21号・22号により、山間部をはじめ、市内・県内全域において、随分と被害が出たことは把握している。担当する部署には常々話をしているが、今後もしていきたい。復旧作業については、今回の被害が市内全域にまたがるため、危険な場所からあたることをご理解いただきたい。

平成 29 年度桜井市議会報告会 アンケート結果

◇参加者数：8人

◇性別：男性8人

◇住所：市内8人

◇年齢：

20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	未記入
0	0	0	1	4	1		1	1

◇職業：会社員(1) 公務員(2) その他(3) 未記入(2)

◇今回の議会報告会をどのように知られましたか。

- ・広報紙わかざくら(0) ・市ホームページ(5) ・知人から(1)
- ・ポスター(1) ・その他(2)

◇今回の議会報告会の感想はどうでしたか。

- ・良かった(3) ・まあまあ良かった(0) ・普通(3)
- ・あまり良くなかった(0) ・良くなかった(0)

◇インターネット配信による議会中継をご存知でしょうか。

- ・はい(7) ・未記入(1)

◇インターネット配信による議会中継は見られましたか。

- ・見たことがある(4) ・見たことがない(3) ・未記入(1)

◇今後の参加についてはいかがですか。

- ・参加する(2) ・日程が合えば参加する(4) ・参加しない(0)
- ・わからない(0) ・未記入(2)

今後のテーマやご希望・ご意見について

今後取り上げるテーマについて

- ・若い世代や多くの市民が気軽に出席できるようなテーマ設定を考
えていただき、市政と市議会が身近に感じられるようにしてほしい
- ・新住民と旧住民との交流プラットフォーム（仕組みづくり政策）
- ・人口が少ない時代に入り、まちをどのようにしていくか、市民
全体で考える。

アンケートのご意見等

- ・もう少し参加者が多くなるような日時・場所・広報等について、
工夫してほしい。
- ・SNSの活用等で市議会の活動について、もっと知ってもらえれ
ばと思います。
- ・各地区へ出前議会（報告・対話）を進捗して欲しい。
- ・参加人数が少ないのはなぜ。他のイベントにぶつけての開催は問
題あり。市役所外での開催も考えて欲しい。（参加者増の為）
- ・議員さんを町中で、見かけないとの声を聞きました。活動が目
に見えないと。